

# 平成25年度第5回岐阜県事業評価監視委員会

## 議事要旨

1. 日時：平成25年11月1日（金）13：30～15：15

2. 場所：岐阜県庁 6階 6南2会議室

3. 出席委員：岐阜大学 理事兼副学長 杉戸 真太  
岐阜工業高等専門学校環境都市工学科 教授 岩瀬 裕之  
岐阜大学総合情報メディアセンター 教授 篠田 成郎（木曾川右岸流域  
下水道事業及び流域関連公共下水道事業の審議を除く）  
岐阜大学地域科学部 准教授 三井 栄  
岐阜市柳津町商工会女性部 部長 奥村 茂子  
美濃商工会議所 会頭 高井 孝市朗  
恵南森林組合 代表理事組合長 山内 章裕  
岐阜県間税会連合会 事務局長 山下 泰  
農業、岐阜県コミュニティ診断士 服部 昭彦

### 4. 議事

議事1 議事要旨署名委員の指名について

議事2 再評価実施箇所の説明及び審議について

- ① 道路事業：道路改築事業【（主）豊田多治見線 滝呂バイパス】県事業
- ② 道路事業：道路改築事業【（一）御岳山朝日線 落合・日和田工区】県事業
- ③ 道路事業：道路改築事業【（主）可児金山線 飯高工区】県事業
- ④ 道路事業：道路改築事業【（国）418号 肥田瀬拡幅】県事業
- ⑤ 砂防事業：通常砂防事業【金地谷】県事業
- ⑥ 下水道事業：木曾川右岸流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業  
【木曾川右岸処理区】県事業及び市町事業
- ⑦ 下水道事業：安八町公共下水道事業【安八処理区】安八町事業

### 5. 議事要旨

○議事要旨署名委員の指名について

委員長から署名委員として高井委員、服部委員、三井委員を指名。

○再評価実施箇所の説明及び審議について

①道路事業 [事業主体：岐阜県]

・審議事業：道路改築事業【（主）豊田多治見線 滝呂バイパス】

・説明者：道路建設課 飯島課長補佐

【審議】

山内委員

用地交渉は終わりそうですか。

説明者（飯島課長補佐）

用地にかかる開発事業地の開発が平成25年に完了しましたので、これから用地測量を行い、なるべく早く用地買収をしたいと考えております。

服部委員

用地交渉の済んでいるところから、工事をする予定でしょうか。

説明者（飯島課長補佐）

用地買収の進捗状況によって、今後、工事をどのように進めるのかを考えていく必要がありますが、この道路は国道248号と豊田多治見線が繋がらないと投資の効果がでませんので、今の段階では用地買収を先行していきたいと考えております。

杉戸委員長

完成予定が平成29年度以降となっており、完成予定年度が明記されておられません、用地交渉が要因でこのような表現になっているのでしょうか。

説明者（飯島課長補佐）

完成予定が平成29年度以降になるものについては、用地交渉等の不確定な要素がありますので、そのような記載をさせていただいております。

杉戸委員長

完成予定のおおよその目標があるといいと思います。今までに完成予定を以降としていた事業は、結果として、その年か翌年には終わっているのでしょうか。

説明者（飯島課長補佐）

全ての工事が翌年までに完成しているかといえば、そうではない状況です。3年後までに完成する見込みがたっているものについては、明確に完成予定年度を表記させていただいておりますが、それ以降のものについては、不確定な要素があるため、以降という表記をさせていただいております。

山内委員

一坪でも用地が残っていたら工事には入らないということでしょうか。

説明者（飯島課長補佐）

そういう訳ではありませんが、用地の状況をみながら工事を進める必要があります。

山内委員

用地交渉が難しいのですか。

説明者（飯島課長補佐）

用地交渉が難しい訳ではありませんが、ここは開発が完了したばかりで、これから用地交渉に入るところです。

杉戸委員長

B/Cの値は用地買収がいつ終わるかには関係なく算出されているのですか。

説明者（飯島課長補佐）

用地買収がいつ終わるかは関係ありませんが、事業がいつ完成するかということは関係しています。今回の場合は、完成予定年度を29年度以降としておりますが、B/Cは平成34年の完成を目途に算出しております。

山内委員

用地以外に、予算がないため早く完成できないというようなこともありますか。

説明者（飯島課長補佐）

進めていかなければならない事業は重点的に予算を投資していきませんが、予算にも限度がありますので、予算が十分につかなかった場合には、事業が予定どおり進まないこともあります。

## 【審議結果】

- ・国道248号へのアクセス向上など地域の発展に大きく寄与すること。また、地元から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

## ②道路事業 [事業主体：岐阜県]

- ・審議事業：道路改築事業【（一）御岳山朝日線 落合・日和田工区】
- ・説明者：道路建設課 飯島課長補佐

## 【審議】

山内委員

小坂の方から濁河温泉まで行く道も悪いですが、今後の計画として、この道の延長などは考えていませんか。

説明者（飯島課長補佐）

落合飛驒小坂停車場線のことだと思いますが、今の段階では、そちらの改良については、考えておりません。

杉戸委員長

東北の地震の後、県土整備部では、災害発生後のできるだけ速やかな復旧を目指して、

緊急輸送道路を優先して整備していると思いますが、この道はどうなっていますか。  
説明者（飯島課長補佐）  
御岳山朝日線については、緊急輸送道路には指定されておりません。

【審議結果】

- ・観光施設へのアクセス向上に寄与し、地域の発展に大きく寄与すること。また、地元から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

③道路事業〔事業主体：岐阜県〕

- ・審議事業：道路改築事業【（主）可児金山線 飯高工区】
- ・説明者：道路建設課 飯島課長補佐

【審議】

杉戸委員長

地元から災害に強い安全な道路整備が求められているとのことですが、この辺りは、これまでに土砂災害などで不通になったりしたことが度々あったのですか。

説明者（飯島課長補佐）

この辺りは非常に山が急で落石等が多く、平成17年には大きな石が崩れて落ちてきたこともありました。

杉戸委員長

普段も時々、石が落ちてきたりしているのですか。

説明者（飯島課長補佐）

平成17年ほど大きな石ではありませんが、何度か落ちてきております。

【審議結果】

- ・災害に強く、安全で円滑な交通を確保し、地域の発展に大きく寄与すること。また、地元から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

④道路事業〔事業主体：岐阜県〕

- ・審議事業：道路改築事業【（国）418号 肥田瀬拡幅】
- ・説明者：道路建設課 飯島課長補佐

【審議】

- ・意見等なし。

【審議結果】

- ・安全で円滑な交通を確保し、地域の発展に大きく寄与すること。また、地元から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

⑤砂防事業〔事業主体：岐阜県〕

- ・審議事業：通常砂防事業【金地谷】
- ・説明者：砂防課 野原課長

【審議】

山内委員

既設のえん堤に貯まった土砂はとりませんか。

説明者（野原課長）

今回、除石工ということで9,500m<sup>3</sup>の土砂をとります。砂防えん堤はこれまで河床勾配を緩くするという役目でしたが、えん堤に貯まった土砂をとって常に管理しながらポケットを確保する管理型に切り替えていきます。

杉戸委員長

河川断面を大きくする計画ですが、図面をみると下流が細くなっているように見えます。

下流の接続はどのようになっていますか。

説明者（野原課長）

用地の幅も含めて図面を描いておりますので、幅は広くなったり狭くなったりしておりますが、河川幅は一定で一級河川の杭瀬川に接続します。

服部委員

B/Cが前回（H20年度）の4.1から3.9になっておりますが、以前に他の事業で説明がありましたように、計算の仕方が変わったということでしょうか。

説明者（野原課長）

今回は平成24年3月の費用対効果マニュアルによりB/Cを算出しておりますが、費用便益の算出方法が変わっております。

#### 【審議結果】

- ・災害時要援護者関連施設、避難所、緊急輸送道路、人家等を土砂災害から守り、投資効果も大きいこと。また、地元から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

#### ⑥下水道事業〔事業主体：岐阜県及び岐阜市、美濃加茂市、各務原市、可児市、岐南町、笠松町、坂祝町、川辺町、八百津町、御岳町〕

- ・審議事業：木曾川右岸流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業

【木曾川右岸処理区】

- ・説明者：下水道課 今井課長

#### 【審議】

杉戸委員長

人口減少等により全体計画の見直しを行ったとのことですが、当初計画と比べて計画を見直す必要があるほど人口が減少したのでしょうか。

説明者（今井課長）

事業概要に平成20年度と平成25年度の人口を載せておりますが、5万6千人ほど（10%強）減少しております。それに伴いまして、日最大汚水量が減少しております。これは、人口の減少に伴って減るものと、一人当たりが一日に排出する汚水の量が減ってきているため、各戸の原単位の見直しも行っております。特にこの1、2年は原単位が非常に減っておりまして、処理場においても、毎年何万という単位で接続が増えておりますが、ほとんど汚水量は増えていないという状況で、各戸の節水とトイレや洗濯機などの機器が節水型になってきたことにより、汚水量が減っています。そのため、当初計画していた処理池を40池から27池に減らすなど計画を大きく見直しました。

杉戸委員長

事業の進捗状況で各務原市の進捗が遅れているのは何故でしょうか。

説明者（今井課長）

各務原市は計画区域が一番広く、事業費も多くかかることから、事業は進めておりますが、少し遅れております。また、市街化区域を優先して整備を進めており、市街化調整区域も区域に含まれておりますが、そちらの部分の進捗が少し遅れている状況です。

杉戸委員長

担当事業課としては、大きな問題ではないということでしょうか。

説明者（今井課長）

これから公共事業は維持管理の時代に入っていきますので、施設が老朽化していくと、それに係る機器の更新や管路の補修などに事業費が必要となり、未普及の解消のために新たに管路を整備していく費用が将来的に厳しい状況になっていく可能性があるのではないかと考えております。

服部委員

事業は何年から始めているのですか。

説明者（今井課長）

昭和51年から始めて、平成3年から供用を開始しております。だいぶ期間が経っておりますので、施設の機械・電気設備等も更新の時期に来ております。以前から事業を実

施している下水処理場につきましては、耐震化も含めて更新、改築に事業費が多くかかる状況になってきております。

【審議結果】

- ・流域関連10市町の整備が進んでおり、それに合わせて各務原浄化センターの整備も進んでいること。また、関連自治体住民から強い要望もあることから、**事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。**

⑦下水道事業〔事業主体：安八町〕

- ・審議事業：安八町公共下水道事業【安八処理区】
- ・説明者：安八町 建設課 高橋課長補佐

【審議】

篠田委員

水洗化率とありますが、接続率のことでしょうか。

説明者（高橋課長補佐）

はい、そのとおりです。

篠田委員

処理方式について、高度処理OD法＋凝集剤添加＋急速ろ過法とありますが、凝集剤添加とは凝集沈殿法のことでしょうか。

説明者（高橋課長補佐）

はい、そのとおりです。

篠田委員

ここでは、標準活性汚泥法などの高度処理は予定されていないのでしょうか。

説明者（高橋課長補佐）

今すぐ、高度処理をするということは考えておりません。

篠田委員

人口が少ないので、負荷量の総量が少ないために、それほどの高度処理をしなくても影響がないのだらうと思いますが、非常に良いことだと思いますので、今後も続けていただければと思います。

服部委員

事業の進捗状況ですが、面積の整備率が83%で、事業費の進捗率が95%となっておりますが、整備率のわりに事業費の進捗率が高いのはなぜですか。また、事業費が足りなくなることはありませんか。

説明者（高橋課長補佐）

整備率は83%と後17%残っているのに対し、事業費の進捗率は95%となっております。これは、事業費が一番かかる浄化センターの整備については、計画日最大汚水量7,900m<sup>3</sup>のうち7,500m<sup>3</sup>と整備がほぼ完了しているのに対し、比較的事業費のかからない管渠の整備については、まだ17%残っているということで、処理施設の整備と管渠の整備で事業費の割合が違いますので、整備率83%に対して進捗率95%となっております。

服部委員

全体事業費の中で収まるということによろしいですか。

説明者（高橋課長補佐）

資金計画をたててやっておりますので、その中で進めております。

杉戸委員長

コスト縮減の取り組みで、マンホールの間隔を50mから100mに伸ばしたとのことですが、今まではできなかったのですか。

説明者（高橋課長補佐）

昔は50mが目途でしたが、近年は清掃の技術が向上し、直線部分に限りますが100mに延長できるようになりました。

杉戸委員長

マンホール1箇所当りの縮減額が表記されていますが、これは工事費も含めた縮減額で

すか。

説明者（高橋課長補佐）

工事費で計算しております。

服部委員

マンホール1箇所当りや発生残土1m<sup>3</sup>当りの縮減額が表記されていますが、縮減額の総額はどのくらいになりますか。

説明者（高橋課長補佐）

事業の途中から採用しており、全体の数量を集計しておりません。手元に資料がありませんので、戻り次第、集計のうえ改めてご回答させていただきます。

#### 【審議結果】

- ・整備が順調に進んでおり、地域住民の理解と要望も高いことから、事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。

#### ○再評価実施箇所の審議結果について

##### 【道路事業】

道路改築事業【（主）豊田多治見線 滝呂バイパス】	継 続
道路改築事業【（一）御岳山朝日線 落合・日和田工区】	継 続
道路改築事業【（主）可児金山線 飯高工区】	継 続
道路改築事業【（国）418号 肥田瀬拡幅】	継 続

##### 【砂防事業】

通常砂防事業【金地谷】	継 続
-------------	-----

##### 【下水道事業】

木曾川右岸流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業 【木曾川右岸処理区】	継 続
安八町公共下水道事業【安八処理区】	継 続